

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030D3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 朝彦 / Yamaguchi Tomohiko, 矢澤 孝哲 / Yazawa Takanori, 小山 敦弘 / Koyama Atsuhiko, 田中 良幸 / Tanaka Yoshiyuki, 林 秀千人 / Hayashi Hidechito, 植木 弘信 / Ueki Hironobu, 高瀬 徹 / Takase Toru, 桃木 悟 / Momoki Satoru, 坂口 大作 / Sakaguchi Daisaku, 下本 陽一 / Shimomoto Yoichi, 才本 明秀 / Saimoto Akihide, 奥村 哲也 / Okumura Tetsuya, 山本 郁夫 / Yamamoto Ikuo, 近藤 智恵子 / Kondou Chieko, 扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 朝彦 / Yamaguchi Tomohiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 朝彦 / Yamaguchi Tomohiko, 矢澤 孝哲 / Yazawa Takanori, 小山 敦弘 / Koyama Atsuhiko, 田中 良幸 / Tanaka Yoshiyuki, 林 秀千人 / Hayashi Hidechito, 植木 弘信 / Ueki Hironobu, 高瀬 徹 / Takase Toru, 桃木 悟 / Momoki Satoru, 坂口 大作 / Sakaguchi Daisaku, 下本 陽一 / Shimomoto Yoichi, 才本 明秀 / Saimoto Akihide, 奥村 哲也 / Okumura Tetsuya, 山本 郁夫 / Yamamoto Ikuo, 近藤 智恵子 / Kondou Chieko, 扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部工学科機械工学コース1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	tomo@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	工学部 機械工学コース 基礎エネルギー工学研究室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2531		
担当教員オフィスアワー / Office hours	水5		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-15の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する。(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	なし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030D8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	hama-s@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	教育学部西館 5F 553		
担当教員TEL / Tel	095-819-2548		
担当教員オフィスアワー / Office hours	金曜16時以降		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-20の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030D9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	横井 裕一 / Yokoi Yuichi, 丸田 英徳 / Maruta Hidenori, 榎波 康文, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu, 山下 敬彦 / Yamashita Takahiko, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki, 藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi, 中野 正基 / Nakano Masaki, 石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi, 浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi, 森山 敏文 / Moriyama Toshifumi, 田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki, 阿部 貴志 / Abe Takashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	横井 裕一 / Yokoi Yuichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	横井 裕一 / Yokoi Yuichi, 丸田 英徳 / Maruta Hidenori, 榎波 康文, 松田 良信 / Matsuda Yoshinobu, 山下 敬彦 / Yamashita Takahiko, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki, 藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi, 中野 正基 / Nakano Masaki, 石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi, 浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi, 柳井 武志 / Yanai Takeshi, 森山 敏文 / Moriyama Toshifumi, 田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki, 阿部 貴志 / Abe Takashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 4 F 第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	(教務委員) 横井 裕一: yyokoi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	(教務委員) 横井 裕一: 教育学部西側別館 5階 544		
担当教員TEL / Tel	(教務委員) 横井 裕一: 095-819-2549		
担当教員オフィスアワー / Office hours	(教務委員) 横井 裕一: 事前にメールにて時間を調整して下さい。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教員やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-21の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める(2h)。授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	上記の「各回の授業内容・授業方法」および「事前・事後学習の内容」は工学部統一の内容です。コースごとに一部内容が異なることがありますので、必ず、LACSで確認するようにして下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス, シラバスと成績評価基準の説明, 自己紹介
第2回	文献・資料の探し方, 図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）, 発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）, 発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）, 発表指導, グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査, 資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 1ク ォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/06/05		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030E9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 源城 かほり / Genjyo Kahori, 永井 弘人 / Nagai Hiroto, 吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 松田 浩 / Hiroshi Matsuda, 原田 晃 / Harada Akira, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji, 安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 陳 逸鴻, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 源城 かほり / Genjyo Kahori, 永井 弘人 / Nagai Hiroto, 吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 松田 浩 / Hiroshi Matsuda, 原田 晃 / Harada Akira, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji, 安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 陳 逸鴻, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	松田 (matsuda@nagasaki-u.ac.jp) 山口 (kohei@nagasaki-u.ac.jp) 源城 (genjo@nagasaki-u.ac.jp)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館6階、5階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2590 095-819-2591 095-819-2598		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官 やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身 につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につ けることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-30の"自ら学び、考え、主張し、行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性、予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか、コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか、話し方は適切か、図表が適切に配置されているか、図表は適切に引用 されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか、文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法 ) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し、毎回の授業内容の理解に努める(2h) 授業で取り上げられたテーマについて、文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	英語学習システムの使用法
第4回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第5回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第6回	ノートテイキング
第7回	情報セキュリティ講習会
第8回	生徒と学生の違い
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/09 ~ 2020/06/05		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 源城 かほり / Genjyo Kahori, 永井 弘人 / Nagai Hiroto, 吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 松田 浩 / Hiroshi Matsuda, 原田 晃 / Harada Akira, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji, 安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 陳 逸鴻, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 源城 かほり / Genjyo Kahori, 永井 弘人 / Nagai Hiroto, 吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 松田 浩 / Hiroshi Matsuda, 原田 晃 / Harada Akira, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji, 安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 陳 逸鴻, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	松田 (matsuda@nagasaki-u.ac.jp) 山口 (kohei@nagasaki-u.ac.jp) 源城 (genjo@nagasaki-u.ac.jp)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館6階、5階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2590 095-819-2591 095-819-2598		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官 やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身 につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につ けることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-30の"自ら学び、考え、主張し、行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性、予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか、コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか、話し方は適切か、図表が適切に配置されているか、図表は適切に引用 されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか、文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法 ) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し、毎回の授業内容の理解に努める(2h) 授業で取り上げられたテーマについて、文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	英語学習システムの使用法
第4回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第5回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第6回	ノートテイキング
第7回	情報セキュリティ講習会
第8回	生徒と学生の違い
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/08 ~ 2020/06/10		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 源城 かほり / Genjyo Kahori, 永井 弘人 / Nagai Hiroto, 吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 松田 浩 / Hiroshi Matsuda, 原田 晃 / Harada Akira, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji, 安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 陳 逸鴻, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 源城 かほり / Genjyo Kahori, 永井 弘人 / Nagai Hiroto, 吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 松田 浩 / Hiroshi Matsuda, 原田 晃 / Harada Akira, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji, 安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 陳 逸鴻, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	松田 (matsuda@nagasaki-u.ac.jp) 山口 (kohei@nagasaki-u.ac.jp) 源城 (genjo@nagasaki-u.ac.jp)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館6階、5階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2590 095-819-2591 095-819-2598		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官 やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身 につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につ けることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-30の"自ら学び、考え、主張し、行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性、予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか、コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか、話し方は適切か、図表が適切に配置されているか、図表は適切に引用 されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか、文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法 ) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し、毎回の授業内容の理解に努める(2h) 授業で取り上げられたテーマについて、文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	英語学習システムの使用法
第4回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第5回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第6回	ノートテイキング
第7回	情報セキュリティ講習会
第8回	生徒と学生の違い
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 1ク ォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/08 ~ 2020/06/05		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 源城 かほり / Genjyo Kahori, 永井 弘人 / Nagai Hiroto, 吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 松田 浩 / Hiroshi Matsuda, 原田 晃 / Harada Akira, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji, 安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 陳 逸鴻, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 源城 かほり / Genjyo Kahori, 永井 弘人 / Nagai Hiroto, 吉武 裕 / Yoshitake Yutaka, 松田 浩 / Hiroshi Matsuda, 原田 晃 / Harada Akira, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji, 安武 敦子 / Yasutake Atsuko, 陳 逸鴻, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館 2F 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	松田 (matsuda@nagasaki-u.ac.jp) 山口 (kohei@nagasaki-u.ac.jp) 源城 (genjo@nagasaki-u.ac.jp)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館6階、5階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2590 095-819-2591 095-819-2598		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官 やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身 につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につ けることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-30の"自ら学び、考え、主張し、行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性、予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか、コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか、話し方は適切か、図表が適切に配置されているか、図表は適切に引用 されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか、文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法 ) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し、毎回の授業内容の理解に努める(2h) 授業で取り上げられたテーマについて、文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	英語学習システムの使用法
第4回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第5回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第6回	ノートテイキング
第7回	情報セキュリティ講習会
第8回	生徒と学生の違い
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/08 ~ 2020/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大嶺 聖 / Omine Kiyoshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大嶺 聖 / Omine Kiyoshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大嶺 聖 / Omine Kiyoshi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	omine@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館306号室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2621		
担当教員オフィスアワー / Office hours	金・6限目		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-34の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/08 ~ 2020/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	奥松 俊博 / Okumatsu Toshihiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	奥松 俊博 / Okumatsu Toshihiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	奥松 俊博 / Okumatsu Toshihiro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	okumatsunagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館3F302		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 3校時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-35の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/08 ~ 2020/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	鈴木 誠二 / Suzuki Seiji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	鈴木 誠二 / Suzuki Seiji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	鈴木 誠二 / Suzuki Seiji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-36の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	相樂 隆正 / Sagara Takamasa		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	相樂 隆正 / Sagara Takamasa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	相樂 隆正 / Sagara Takamasa		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟3F大講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部工学科化学・物質工学コース1年次のうち、相樂担任クラスの学生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	sagara@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	総合教育研究棟8F 809室(相樂教授のoffice)		
担当教員TEL / Tel	095-819-2676		
担当教員オフィスアワー / Office hours	午後17:40以降、毎平日(ただし、事前アポイントメント要)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-37の"自ら学び、考え、主張し、行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30%(課題探求のための計画の妥当性、予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30%(発言しているか、コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20%(ストーリー性はあるか、話し方は適切か、図表が適切に配置されているか、図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20%(レポートの体裁となっているか、文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習(毎回の前に2時間以上): 次の回のための準備学習を行う。その課題は、授業中に説明する。例えば、記憶力テストの準備、三無主義の文献通読、レポートやプレゼンテーション資料の作成など。 事後学習(毎回の後に2時間以上): 授業で取り上げられたテーマについて文献検索などを利用して整理する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書(購入して下さい): 理科系の作文技術(中公新書(624))木下是雄著 新書なら750-800円くらいです。 教科書売り場には無く、書店での個別購入になりますが、講義5回目までには必ず購入し、入手し次第、丸ごとの精読を開始して下さい。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	真摯な受講姿勢		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）	
備考（URL）/Remarks（URL）		
学生へのメッセージ/Message for students	メッセージを真剣に受けとって省察し、今後の行動に生かして下さい。 この講義を手を抜かずに受講すると、留年せず、希望研究室配属確率が高まり、就職活動等でも力を発揮できるようになるはずです。	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course		
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 / Lesson method
第1回	ガイダンス 化学・物質工学コースでの学び/教員や職員へのメールの出し方	B C
第2回	自分の特質と可能性を見出す： 1. 記憶力と記憶展開力	A B C D
第3回	自分の特質と可能性を見出す： 2. 徹底的に考えることを楽しむ力	B
第4回	自分の特質と可能性を見出す： 3. 解析力、図解力、創造力、発表力	A B C D
第5回	出席管理システムか、名教自然三無主義か	B
第6回	自己紹介： 20秒のCM vs. 1分間で話せること	B C
第7回	化学・物質工学コースのHPの徹底調査・検証	A B D
第8回	化学・物質工学コースのHPの「評価書」をレポートとして書く	B C
第9回	レポートを書くということ：「理科系の作文技術」基礎事項	A B C
第10回	レポートを書くということ： 実例添削・評価	A B
第11回	勉学姿勢：40年前同じ道を + 過去の学生行動例に学ぶ	B C D
第12回	海外の学生と渡り合うために + 英語力の必要性和実力増進法	A B
第13回	ショートプレゼンテーション準備（パワーポイント使用）	A B C
第14回	ショートプレゼンテーション実施（パワーポイント使用）	A B C
第15回	ショートプレゼンテーション評価と振り返り	B D

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	清水 康博 / Yasuhiro Shimizu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	清水 康博 / Yasuhiro Shimizu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	清水 康博 / Yasuhiro Shimizu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟2F207講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部化学・物質工学コース1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shimizu@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	総合教育研究棟708号室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2642		
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日5校時目, これ以外は事前にメール等で申し込むこと。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-38の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h)授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030F9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中谷 久之 / Nakatani Hisayuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	中谷 久之 / Nakatani Hisayuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	中谷 久之 / Nakatani Hisayuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟2F208講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	h-nakatani@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	総研棟7F_706号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	在室であれば随時可		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-39の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030G1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田中 修司 / Tanaka Shuji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	田中 修司 / Tanaka Shuji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	田中 修司 / Tanaka Shuji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-40の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030G2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大貝 猛 / Ohgai Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大貝 猛 / Ohgai Takeshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大貝 猛 / Ohgai Takeshi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟1F109講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	化学・物質工学コース1年次生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ohgai@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	総合教育研究棟6階617号室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2638		
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜5校時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-41の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める(2h)。授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーションの練習
第14回	最終発表会
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030G3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山田 博俊 / Yamada Hirotooshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山田 博俊 / Yamada Hirotooshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山田 博俊 / Yamada Hirotooshi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[総合]総合教育研究棟1F108講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	h-yama@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	総合教育研究棟807室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2861		
担当教員オフィスアワー / Office hours	講義前後 その他の時間はメールにて事前に連絡してください。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-42の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など)</li> <li>・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど)</li> <li>・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど)</li> <li>・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h) 授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2020/04/10 ~ 2020/07/31		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202005810030G4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	作田 絵里 / Sakuda Eri		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	作田 絵里 / Sakuda Eri		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	作田 絵里 / Sakuda Eri		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	sakueri@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館2階 教員室 (錯体化学研究室)		
担当教員TEL / Tel	095-819-2607		
担当教員オフィスアワー / Office hours	E-mailにて連絡してください		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に課題探求ができる。</li> <li>・論理的な思考ができる。</li> <li>・ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。</li> <li>・わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。</li> </ul> 主としてDP-43の"自ら学び, 考え, 主張し, 行動することができる"に該当する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	配布された資料を事前に熟読し, 毎回の授業内容の理解に努める。(2h)授業で取り上げられたテーマについて, 文献検索などを利用して整理する(2h)		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、シラバスと成績評価基準の説明、自己紹介
第2回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第3回	個人発表1（発表5分＋質問1分）、発表指導
第4回	個人発表2（発表5分＋質問1分）、発表指導
第5回	個人発表3（発表5分＋質問1分）、発表指導、グループ分け（3～7名1組）
第6回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第7回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第8回	グループ研究テーマに関する調査、資料収集およびグループディスカッション
第9回	プレゼンテーションに関する指導
第10回	プレゼンテーションに関する指導
第11回	プレゼンテーション資料の作成
第12回	プレゼンテーションの練習
第13回	プレゼンテーション大会予選（各クラスから1チームを選出）
第14回	プレゼンテーション大会決勝（各クラスから選ばれた15チームによる決勝）
第15回	レポート作成に関する指導